

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (基準日:2023年12月29日)

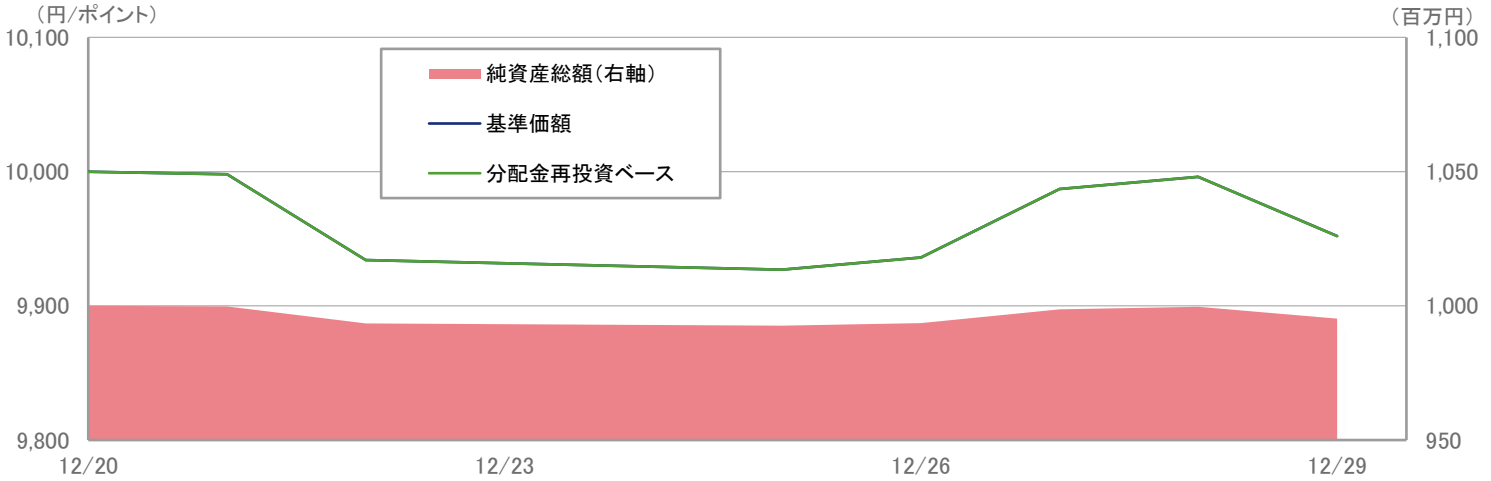
(為替ヘッジなし)

販売用資料

設定日:2023年12月20日 償還日:無期限 決算日:12月20日(休業日の場合は翌営業日)

追加型投信/海外/債券

■ 基準価額・純資産総額の設定来推移



※1 分配金再投資ベースは分配金(課税前)を再投資したもとして計算しており、分配金があった場合は実際の基準価額とは異なります。

また、実際のファンドにおいては、課税の条件によってお客様ごとに値は異なります

※2 上記のグラフは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 設定来の運用実績

	基準価額 (分配金再投資)	
	(円)	騰落率(%)
当月末	9,952	-
過去1ヵ月	-	-
過去3ヵ月	-	-
過去6ヵ月	-	-
過去1年	-	-
過去3年	-	-
設定日	10,000	-0.48

※1 基準価額騰落率(分配金再投資)は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金(課税前)を再投資した場合の騰落率です。

また、実際のファンドにおいては、課税の条件によってお客様ごとに騰落率は異なります。

※2 基準価額騰落率は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 基準価額と純資産総額

	当月末	前月末	前月末比
基準価額 (円)	9,952	-	-
純資産総額 (百万円)	995	-	-

※ 月中に分配があった場合の基準日の基準価額は、分配金込みです。

	基準価額 (円)	日付
設定来高値	10,000	2023年12月20日
設定来安値	9,927	2023年12月25日

※1 基準価額は信託報酬等控除後で算出されます。

※2 設定来高値及び設定来安値は分配落ち後の基準価額で、該当した日付が複数日ある場合には、その初日を表示しております。

■ 運用資産構成比率

ファンド	比率(%)
外国債券	97.6
短期資産等	2.4
合計	100.0

※1 比率はベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)です。

※2 短期資産等には、コール、CD、CP、現先、未収金、未払金等が含まれます。

■ 組入構成比率

ファンド	ファンド	基本配分比率	差異
米国債券・マザーファンド	39.8%	40.0%	-0.2%
欧州債券・マザーファンド	30.2%	30.0%	0.2%
米国モーゲージ証券・マザーファンド	30.0%	30.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	-

※ 比率は対組入マザーファンド評価額比です。

■ 分配実績

決算年月日	分配金 (課税前) (円)
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
設定来合計	-

※ 1万口当たりの実績です。

■ 後掲の「主なりリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (為替ヘッジなし)

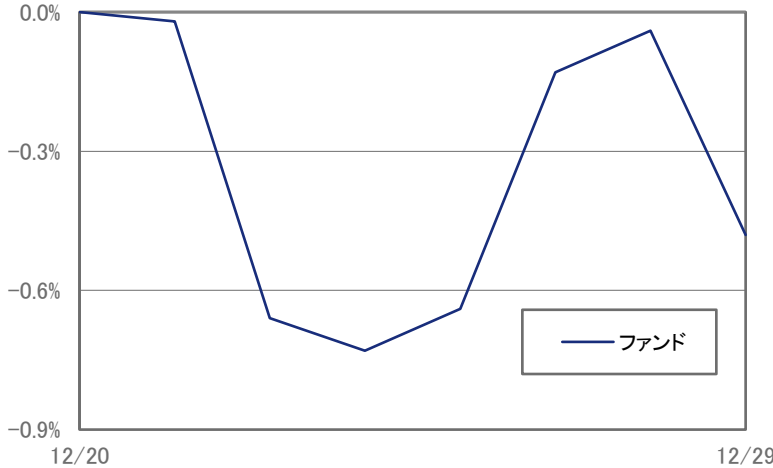
(基準日: 2023年12月29日)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

12月の運用状況

当月のパフォーマンス推移



※ 上記のグラフは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

12月の運用概況

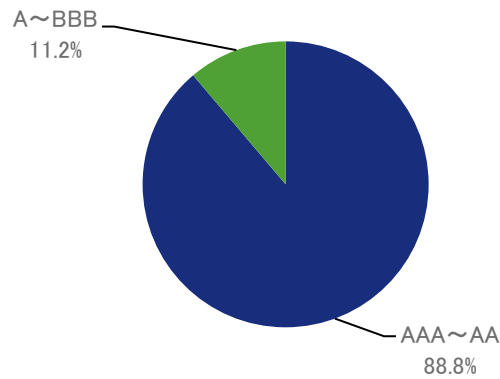
当月末の基準価額は、9,952円(前月比-円)となりました。また、税引き前分配金を再投資した場合の月間騰落率は-0.48%となりました。

<参考/基準価額の要因分解>

	(単位:円)	(単位:%)
	基準価額	月次騰落率
2023年12月29日	9,952	-
2023年12月20日	10,000	-
増減	-48	-0.48
債券要因	34	0.34
キャピタル	30	0.30
インカム	4	0.04
為替要因	-80	-0.80
小計	-46	-0.46
その他要因	-2	-0.02
要因合計	-48	-0.48

※ 上記の要因分解は、主要項目別に寄与度を概算した参考値です。
※ 月中に分配があった場合の基準日の基準価額は、分配金込みです。

投資対象国の格付比率



※1 比率は外国債券現物対比です。
※2 格付けは、原則としてS&P社、Moody's社のうち低位のものを採用しています。

<参考/ファンドの現物債の属性>

	組入構成比率	平均利回り	平均クーポン
米国債券・マザーファンド	39.8%	4.1%	3.1%
欧州債券・マザーファンド	30.2%	2.6%	2.1%
米国モーゲージ証券・マザーファンド	30.0%	4.7%	3.1%
(参考)合計	100.0%	3.8%	2.8%

※ 比率は対組入マザーファンド評価額比です。
※ 合計は各組入構成比率と各マザーファンドの保有債券の属性から計算した参考値であり、実際のファンドの利回り、クーポンとは異なります。
また、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 後掲の「主なリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

(基準日:2023年12月29日)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

■ 今月の市場動向

米国10年国債利回り(以下「米国長期金利」という)は低下しました。月前半は、予想対比較調な景況感指標や雇用指標に加えて、12月米連邦公開市場委員会(以下「FOMC」という)においてインフレ鈍化の進展に伴う調整利下げの可能性が示唆されるなど、米連邦準備制度理事会(以下「FRB」という)がハト派転換したことを背景に米国長期金利は低下しました。月後半は、市場参加者が少なく動向が薄い中、堅調な入札等を受けて米国長期金利は低下し、月間でも低下しました。

独国10年国債利回り(以下「独国長期金利」という)は低下しました。月前半は、タカ派とされているシュナーベル欧州中央銀行(以下「ECB」という)専務理事によるハト派な発言に加え、予想対比較調な欧州景況感指標や米英長期金利の低下を背景に独国長期金利は低下しました。月後半は、ECB高官から市場の早期利下げ観測を牽制する発言が見られる中、軟調な英国経済指標や米英長期金利の低下を背景に独国長期金利は横ばい圏で推移し、月間では低下しました。

モーゲージ証券インデックスのスプレッドは前月から縮小しました。FRBのハト派転換を好感した投資家の需要が支えとなったことから、月間でスプレッドは縮小しました。

ドル/円相場は、円高・ドル安となりました。月前半は、日銀における政策修正観測の高まりやハト派な結果となった12月FOMCを受けて円高・ドル安となりました。月後半は、12月日銀金融政策決定会合を無風で通過したことを受けて円安・ドル高となる場面もあったものの、軟調な米国経済指標や米国長期金利の低下を背景に円高・ドル安となり、月間でも円高・ドル安となりました。

ユーロ/円相場は円高・ユーロ安となりました。月前半は、日銀における政策修正観測の高まりが意識される中、タカ派とされているシュナーベルECB専務理事を含む複数のECB高官が利上げ打ち止めの可能性に言及したことを受けて円高・ユーロ安となりました。月後半は、12月日銀金融政策決定会合を無風で通過したことを受けて円安・ユーロ高となり、月間では円高・ユーロ安となりました。

■ 今後の市場見通しと運用方針

(今後の市場見通し)

米国長期金利は、米国経済の底堅さや債券需給の悪化、財政赤字懸念が金利上昇圧力となるものの、FRBが物価上昇ペースの鈍化を理由とした早期調整利下げ実施の可能性を示唆する中、金融引き締めに伴う実体経済の金融環境悪化や今後の景気減速懸念を背景とした市場の利下げ織り込み進展および利下げ開始が契機となり、低下基調となることを想定します。

独国長期金利は、ECBが物価・賃金のスパイラルリスクに対する懸念を背景に早期利下げに対する牽制姿勢を強めていることが金利上昇圧力となるものの、景気停滞の長期化懸念や今後見込まれる物価上昇ペースの鈍化が金利低下圧力となることが想定され、横ばい圏での推移を見込みます。

MBSについては、ボラティリティが高まる局面では買い手が現れづらくスプレッドがワイドになる場面も想定されます。一方で、ネット発行の低水準での推移を見込む中、キャリー商品としての魅力や中期的なボラティリティの落ち着きを背景とした投資家需要を見込むことから、スプレッドは横ばい圏での推移を想定します。

ドル/円は、米国経済の堅調さが継続する中、当面はドル高圧力ががかりやすい一方、将来の日米金融政策格差の縮小が予想されることや、円が購買力平価や実質実効相場の長期平均に照らして割安な水準であることが円需給環境の改善に繋がりがりやすいことから、円高・ドル安を見込みます。

ユーロ/円は、日欧金融政策格差が意識されることが円安・ユーロ高要因となるものの、将来の金融政策格差の縮小が予想されることや欧州景気の停滞長期化懸念が円高・ユーロ安要因となることから、円高・ユーロ安を見込みます。

(今後の運用方針)

- ・基本配分比率に基づき、各マザーファンドの組入れを行います。
- ・各マザーファンドの時価の変動により、基本配分比率からの乖離が一定幅以上となった場合には、リバランスを行います。

※運用担当者のコメントは12月末時点のものです。また、将来の市況環境の変動、正確性等を保証するものではありません。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

(基準日:2023年12月29日)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

<米国債券・マザーファンドの運用状況>

■ 保有債券の属性

	ファンド*	ベンチマーク	差
平均利回り(%)	4.09	4.09	0.00
平均クーポン(%)	3.07	2.51	0.56
平均残存期間(年)	8.58	8.48	0.09
修正デュレーション(年)	6.17	6.14	0.02

※修正デュレーション(年)は外国債券現物を分母として算出しています。

■ 組入上位10銘柄

順位	銘柄名	国名	クーポン(%)	償還日	組入比率(%)	分類
1	T-NOTE 2.75 280215	アメリカ	2.750	2028/2/15	28.2	国債
2	T-BOND 3.0 480215	アメリカ	3.000	2048/2/15	17.9	国債
3	T-NOTE 4.625 250630	アメリカ	4.625	2025/6/30	14.2	国債
4	T-NOTE 5 251031	アメリカ	5.000	2025/10/31	10.7	国債
5	T-NOTE 3.5 330215	アメリカ	3.500	2033/2/15	8.4	国債
6	T-NOTE 1.25 310815	アメリカ	1.250	2031/8/15	7.8	国債
7	T-NOTE 1.375 260831	アメリカ	1.375	2026/8/31	6.0	国債
8	T-NOTE 1.75 291115	アメリカ	1.750	2029/11/15	5.7	国債
9	T-NOTE 4.0 521115	アメリカ	4.000	2052/11/15	1.1	国債
10						

※ 比率は外国債券現物対比です。

組入銘柄数: 9銘柄

<米国モーゲージ証券・マザーファンドの運用状況>

■ 保有債券の属性

	ファンド*	ベンチマーク	差
平均利回り(%)	4.72	4.85	-0.12
平均クーポン(%)	3.07	3.08	-0.01
平均残存期間(年)	8.93	7.97	0.96
実効デュレーション(年)	5.69	5.37	0.32

■ 組入上位10銘柄

順位	銘柄名	国名	クーポン(%)	償還日	組入比率(%)	分類
1	UMBS 30 2.0 TBA 2402	アメリカ	2.000	2054/2/1	19.8	政府機関債
2	UMBS 30 2.5 TBA 2402	アメリカ	2.500	2054/2/1	13.9	政府機関債
3	UMBS 30 3.0 TBA 2402	アメリカ	3.000	2054/2/1	8.4	政府機関債
4	UMBS 30 3.5 TBA 2402	アメリカ	3.500	2054/2/1	6.2	政府機関債
5	UMBS 30 4.0 TBA 2402	アメリカ	4.000	2054/2/1	5.1	政府機関債
6	GNMA2 30 2.5 TBA 2402	アメリカ	2.500	2054/2/1	4.8	政府機関債
7	GNMA2 30 2.0 TBA 2402	アメリカ	2.000	2054/2/1	4.4	政府機関債
8	GNMA2 30 3.0 TBA 2402	アメリカ	3.000	2054/2/1	3.6	政府機関債
9	UMBS 30 4.5 TBA 2402	アメリカ	4.500	2054/2/1	3.6	政府機関債
10	UMBS 15 2.0 TBA 2402	アメリカ	2.000	2039/2/1	3.5	政府機関債

※ 比率は外国債券現物対比です。

組入銘柄数: 24銘柄

■ 後掲の「主なリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (基準日:2023年12月29日)

(部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

<欧州債券・マザーファンドの運用状況>

■ 国別組入比率とデュレーション

国名	組入比率 (%)		修正デュレーション(年)	
	ファンド*	ベンチマーク	ファンド*	ベンチマーク
ドイツ	19.8	19.9	7.58	7.37
フランス	25.8	25.6	7.62	7.48
アイルランド	1.7	1.8	8.26	7.75
イタリア	22.7	22.5	6.44	6.37
オーストリア	3.6	3.6	8.99	8.75
オランダ	4.6	4.6	8.53	8.28
スペイン	14.7	15.0	7.18	6.84
フィンランド	1.5	1.6	7.89	7.51
ベルギー	5.5	5.5	9.04	8.89

※ 比率は外国債券現物対比です。
※修正デュレーション(年)は 外国債券現物を分母として算出しています。

■ 保有債券の属性

	ファンド*	ベンチマーク	差
平均利回り(%)	2.58	2.67	-0.09
平均クーポン(%)	2.06	1.94	0.12
平均残存期間(年)	9.48	9.48	0.00
修正デュレーション(年)	7.46	7.28	0.19

■ 組入上位10銘柄

順位	銘柄名	国名	クーポン(%)	償還日	組入比率(%)	分類
1	BTPS 5.75 330201	イタリア	5.750	2033/2/1	9.0	国債
2	OAT 4.75 350425	フランス	4.750	2035/4/25	7.7	国債
3	BTPS 1.25 261201	イタリア	1.250	2026/12/1	7.4	国債
4	SPA GOVT 1.25 301031	スペイン	1.250	2030/10/31	5.8	国債
5	OAT 0 291125	フランス	0.000	2029/11/25	5.6	国債
6	OAT 0.25 261125	フランス	0.250	2026/11/25	5.2	国債
7	OAT 0 301125	フランス	0.000	2030/11/25	4.7	国債
8	OBL 0 261009	ドイツ	0.000	2026/10/9	4.7	国債
9	BUND 6.25 300104	ドイツ	6.250	2030/1/4	4.4	国債
10	SPA GOVT 1.95 260430	スペイン	1.950	2026/4/30	4.3	国債

※ 比率は外国債券現物対比です。

組入銘柄数: 38銘柄

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

(基準日:2023年12月29日)

販売用資料

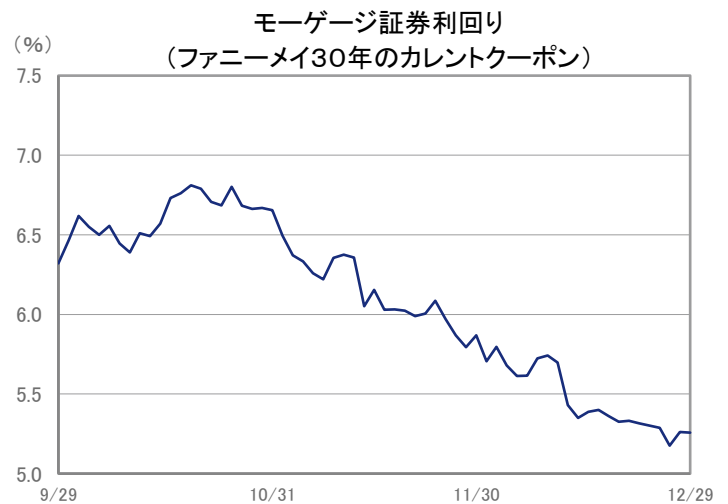
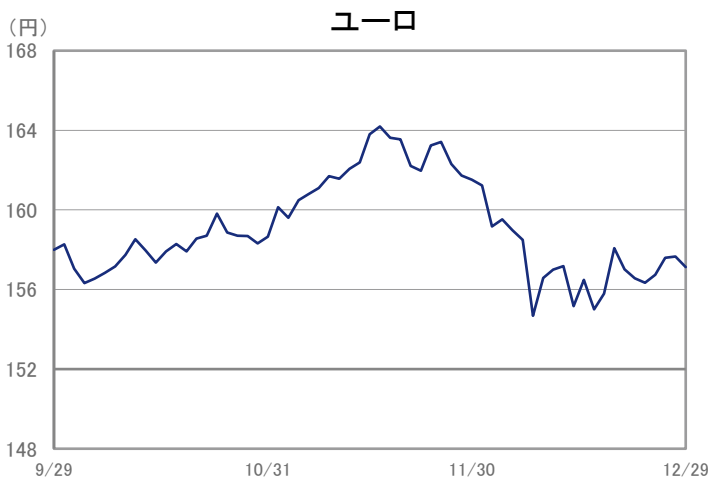
追加型投信/海外/債券

<参考>市場動向(マーケット指標の推移)

■ 為替相場



■ 債券市場



当ファンドは、公社債などの値動きを生じる証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は日々変動します。従って元金が保証されるものではありません。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。当資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。投資信託は貯金(預金)保険制度の対象ではありません。当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

■ 後掲の「主なリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

商品の特色

- 当ファンドは、日本を除く世界各国の債券等や米国のモーゲージ証券等に実質的に分散投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
- 2つのファンド(部分為替ヘッジあり、為替ヘッジなし)^(注)の各資産(資産別のマザーファンド)への基本配分比率は次の通りとします。

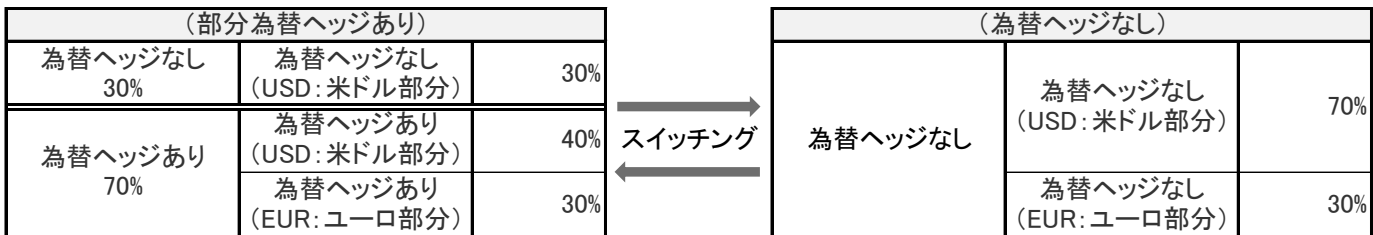
米国債券	40%
欧州債券	30%
米国 モーゲージ証券	30%

※上記の各資産の基本配分比率は、各マザーファンドの組入比率を表しています。

- 各マザーファンドの特色について

マザーファンド	主要投資対象	主な投資態度
米国債券・マザーファンド	米国債券	FTSE 米国国債インデックス(円ベース)を上回る成果を目指します。
欧州債券・マザーファンド	欧州債券	FTSE EMU国債インデックス(円ベース)を上回る成果を目指します。
米国モーゲージ証券・マザーファンド	米国 モーゲージ証券	FTSE 米国BIG MBSインデックス(円ベース)を上回る成果を目指します。

- お客様のそれぞれの資産運用の目的などに合わせて、2つのファンド(部分為替ヘッジあり、為替ヘッジなし)から選択いただけます。



(注) 以下、各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

- ・農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド(部分為替ヘッジあり): 部分為替ヘッジあり
- ・農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド(為替ヘッジなし): 為替ヘッジなし

- 後掲の「主なリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社の指定する日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目から支払いを行います。
申込締切時間	原則として午後3時までとなります。(ただし、受付時間は販売会社により異なる場合がありますので、詳細につきましては販売会社までお問い合わせください。)
申込受付不可日	ニューヨークもしくはロンドンの証券取引所の休場日またはニューヨークもしくはロンドンの銀行の休業日には、購入・換金の申込受付を行いません。(詳しくは、販売会社または委託会社にお問い合わせください。)
換金制限	信託財産の資産管理を円滑に行うために大口の換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止等により購入・換金の申込受付が中止または取消しとなることがあります。
信託期間	無期限(設定日:2023年12月20日)
繰上償還	受益権の総口数が10億口を下回った場合などには、繰上償還となる場合があります。
決算日	毎年12月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎年12月の決算時に分配を行います。販売会社との契約によっては、税引き後、無手数料で再投資が可能です。(年1回)
信託金の限度額	各ファンド1兆円を限度とします。
公告	委託会社が投資者(受益者)に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎年12月の決算時及び償還後に交付運用報告書を作成し、販売会社より知れている投資者(受益者)に対して交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 なお、税制が改正された場合等には変更される場合があります。
スイッチング	(部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)間でスイッチングが可能です。 スイッチングとは、各ファンド間の乗換えのことで、ファンドの換金と同時に、当該換金代金をもって他のファンドの購入の申込みをする場合をいいます。 申込単位は、1口単位で、購入時手数料はかかりませんが、換金するファンドには、税金がかかります。 (販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社までお問い合わせください。)

※ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

■ 委託会社、その他の関係法人

■ 委託会社 : 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第372号
一般社団法人 投資信託協会会員/一般社団法人 日本投資顧問業協会会員)

信託財産の運用指図、目論見書および運用報告書の作成等を行います。

■ 受託会社 : 三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社:日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
追加信託に係る振替機関への通知等、信託財産の保管・管理・計算等を行います。

■ 販売会社 : 最終ページをご覧ください。
ファンドの募集の取扱い・販売、目論見書・運用報告書の交付、一部解約の請求の受付、収益分配金、償還金および一部解約金の支払い等を行います。

■ 後掲の「主なりリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

主なリスクと費用

下記の事項は、この投資信託(以下、「当ファンド」という。)をお申込みされる投資家の皆様にあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

■ 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて実質的に公社債、モーゲージ証券など値動きのある証券(外貨建証券は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。

したがって、投資者(受益者)の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「金利変動リスク」「為替変動リスク」「信用リスク」「期限前償還リスク」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

■ 当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、販売会社が個別に定める手数料率を乗じた額です。ご購入時の手数料率の上限は1.1%(税抜1.0%)です。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	毎日、純資産総額に年0.935%(税抜0.85%)を乗じた額を計上します。毎計算期間に最初の6カ月終了日及び毎計算期間末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用は、毎日、純資産総額に年0.0033%(税抜0.003%)を乗じた額を計上します。毎計算期間末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。 有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等は、その都度信託財産中から支払われます。 ※運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※ファンドの費用の合計額は、投資者の皆様がファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

留意事項

- 当資料は、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社(以下、「当社」といいます。)が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料は当社が信頼できると判断したデータ等により作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。市場環境等の見直しにつきましても、その確実性を保証するものではありません。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。
- 当ファンドは、公社債などの値動きの生じる証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金および収益分配が保証されるものではなく、投資元本を割り込むことがあります。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。
- 投資信託は預貯金や保険商品とは異なり、預金(貯金)保険機構、保険契約者保護機構の保護対象ではありません。投資信託のお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。
- ご購入の際は、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ずお受取りいただき、詳細をご確認のうえ、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

■ 上記の「主なリスクと費用」および「留意事項」を必ずお読み下さい。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

指数について

米国債券

- 「FTSE 米国国債インデックス(円ベース)」はFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

欧州債券

- 「FTSE EMU国債インデックス(円ベース)」はFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

米国モーゲージ証券

- 「FTSE 米国BIG MBSインデックス(円ベース)」はFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

販売会社等につきましては、以下の照会先までお問い合わせください。

■ 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

ホームページ: <https://www.ja-asset.co.jp/>

フリーダイヤル: 0120-439-244 (受付時間: 営業日の午前9時~午後5時)

お申し込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は販売会社へお申し出ください。

農林中金<パートナーズ>先進国債券ファンド (部分為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

販売用資料

追加型投信/海外/債券

取扱い販売会社情報一覧表

※ 販売会社は今後変更となる場合、また、下記以外にもお取り扱いを行っている販売会社があります。
また、販売会社によっては、新規のお申し込みを停止している場合もあります。
詳しくは、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品取引業協会	備考
JABバンク (JA/信連/農林中金)	お取り扱いについては、委託会社（農林中金全共連アセットマネジメント株式会社）までお問い合わせください。 (注) 一部のJABバンクでは、お取り扱いがない場合がございます。					